



たくさんの人に学んでもらうための取り組み



1 学校での環境教育や環境学習について



みんなの意見

- 環境のために行われている活動はたくさんあることが分かったので、小さなことから少しずつ取り組んでいきたいと思う。
- 地球温暖化などの環境問題に関する学習の支援を行ってほしい。
- 環境学習に使用する教材を提供してほしい。
- 環境のことを深く知るためには、自然体験が一番いいと思う。
- 自然体験の校外学習がもっと増えるといいと思う。



札幌市の考え方

- 地球環境を良くする取り組みは、できることから無理なく行い、だんだんその活動を広げていくことが大切です。
- 教育委員会や学校と協力して、基本方針に基づいた、分かりやすい環境教育・環境学習を進めていきます。
- 札幌市では毎年、希望する小中学校を対象に、エネルギーや自然環境などに関する環境教材を提供しています。また、小学生には、環境副教材を配布しています。ぜひ、それらの教材を有効に活用してください。
- 札幌市には、自然体験学習ができる施設「定山溪自然の村」があります。また、環境保全アドバイザーや環境教育リーダー制度があり、研修会や学習会、自然観察会などに講師を派遣し、環境教育・環境学習の支援を行っています。学校の先生などに相談の上、ぜひ、ご活用ください。



みんなの意見

- 「学校で習った環境のことを、子どもから親に教えて、それを親から職場の人に伝えて、広がっていけばいいと思った。」
- 小学校や中学校の総合的な学習の時間で、環境を守るための活動を行うと良いと思った。
- 環境を守ったり良くしたりする仕事を、職業体験や現地学習できるといいと思った。
- 総合的な学習の時間で、上級生が環境について学んだことを、下級生に教えると、お互いに理解が深まると思った。
- 環境が悪化する前に、環境の変化について授業で教えてほしい。



札幌市の考え方

- 学校で習ったことを家庭へ、そして家庭で学んだことを職場へという発展は、札幌市が目指している環境教育・環境学習の姿です。夏休みと冬休みのエコライフレポートなども上手に使って、家族と一緒に環境について話し合ってほしいと思います。
- 学校の授業などで、環境保全に関する活動や職業体験、現地学習を行うことは大事なことです。また、上級生が下級生に教えるなど、児童・生徒同士が環境について学び合うことはとてもいいアイデアだと思います。学校の先生などに相談の上、ぜひ実践してください。
- 地球環境の悪化を防ぐため、分かりやすい環境教育・環境学習が行われるよう教育委員会や学校と協力していきます。

2 環境関連施設での環境教育や環境学習について



みんなの意見

- 青少年科学館や円山動物園などに行った時に、環境問題に関する展示物を見て、とても勉強になったので、環境関連施設をもっと増やしてほしい。
- 「エコな生活」を楽しく学べるイベントを開催してほしい。
- 環境関連施設の見学などの校外学習がもっと増えると良いと思う。



札幌市の考え方

- 札幌市には、青少年科学館や円山動物園のほかにも、下水道科学館や水道記念館、白石清掃工場など、たくさんの環境関連施設があります。各施設では、その時々にあった展示やさまざまなイベントの実施、事業の工夫をしていきますので、ぜひ行ってみてください。
- 札幌市では、市内の小中学校を対象として、環境関連施設を見学してもらうために、毎年、校外学習用バスの貸し出しを行っていますので、各学校で有効に活用してください。

3 環境活動に役立つ情報の紹介について



みんなの意見

- たくさんの人が集まる場所で、地球温暖化などの環境問題について知ったり考えたりできるイベントを開催してほしい。
- 環境に配慮した取り組みについて教えてほしい。



札幌市の考え方

- 札幌市では、「環境広場さっぽろ」をはじめとした、環境問題を考えるイベントを実施しています。今後も、イベントの内容を充実させていきますので、ぜひ参加してください。また、家庭や学校、市民活動団体、企業が自主的に環境に配慮した活動を行うことができるように、広報誌やインターネットなどで関連情報を提供していきます。

その他



みんなの意見

- 現在の環境問題をたくさんの人に知って、きちんと理解してもらうことで、全ての問題が解決できなくても、少しずつ減らしていけるといいと思った。



札幌市の考え方

- 環境問題について関心を持ち、理解を深めてもらえるよう、情報提供したり、イベントを実施したり、環境関連施設の展示を工夫したりするなどして、環境教育・環境学習を充実させていきます。



みんなの意見

- 子どもたちも環境問題があることは知っているが、それを解決する方法は分からないので、身近に参加できるようなことから始められるよう工夫していくといいと思う。例えば、学校の総合的な学習の時間などで、校区の町内会の美化活動を紹介し、その活動を実際に体験することで、環境についてだけでなく、地域の人との触れ合いについても学ぶことができると思う。町内に知り合いが増えることで、犯罪も減ると思う。



札幌市の考え方

- 学校や地域の人たちとも協力して、身近な場所をきれいにすることは、環境を守ることで以外のたくさんのことにもつながる、とても良い取り組みです。できることから始め、活動の幅を広げてください。



みんなの意見

- 「環境守ろう週間」を作るといいと思う。
- 環境について、もっと調べたり、話し合ったりしたいと思った。
- 大人になったら、環境に関わる仕事をしてみたい。
- 地球環境を守ることに貢献していきたい。
- 地球環境を守るために取り組むべきことを、家族と一緒にやってみたい。
- 地球環境を守るために、できることを一つでもしたい。
- 環境に優しい行動や取り組みをした人を認定すると思う。



札幌市の考え方

- 札幌市の市立幼稚園、小中学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校では、「環境しゅと さっぽろ せんげんび がつ にち ぜんご しゅうかん かんきょう 首都・札幌」の宣言日である6月25日の前後2週間で「さっぽろっご環境ウィーク」とし、この期間を中心に環境に関わる取り組み「エコアクション」を重点的に実施しています。この期間に普段の環境への取り組みを振り返ってみましょう。
- 地球環境を守ることは、難しいことのように感じるかもしれませんが、心掛け次第で誰にでもできることがたくさんあります。学校などで習ったことや経験したこと、感じたことを忘れずに、環境に優しい行動や取り組みを続けていってほしいと思います。
- 札幌市では、「さっぽろこども環境コンテスト」や「さっぽろ環境賞」など、日頃の環境に関する取り組みを表彰しています。そのほか、環境に優しい取り組みを自主的に行っている事業所を紹介しています。このような表彰制度や紹介制度は、環境を守るための取り組みのきっかけとなり、また、取り組みの輪を広げることにもつながります。今後もこれらの制度を継続していきます。

保護者の皆さまへ

今回の意見募集では、環境教育・環境学習という幅広いテーマに対して、たくさんの参考になるご意見をいただきました。

「環境のために行われている活動はたくさんあることが分かったので、小さなことから少しずつ取り組んでいきたいと思う」「学校で習った環境のことを、子どもから親に教えて、それを親から職場の人に伝えて、広がっていけばいいと思った」という意見もあり、子どもたちにとって、環境保全について考えるきっかけにいただけたものと思います。

ご協力いただいた皆さまに、心から感謝申し上げます。

これからも、札幌の環境を守り続けるために、皆さまとともに環境教育・環境学習を進めていけるよう尽力してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

さっぽろ し かんきょうきょく かんきょう と し すい しん ぶ かんきょうけい かく か
札幌市環境局環境都市推進部環境計画課

●電話 011-211-2877

●ファクス 011-218-5108

●ホームページ http://www.city.sapporo.jp/kankyo/kankyo_kyoiku/index.html

